

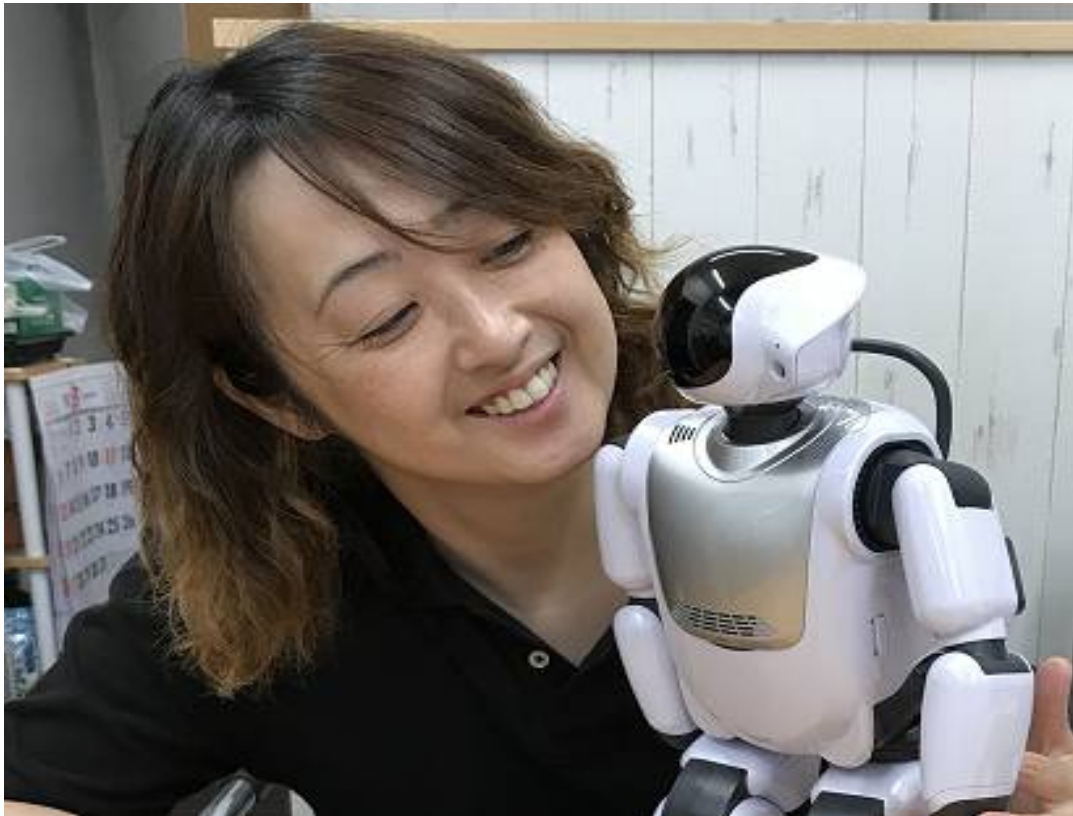
補聴器業界初！

補聴器やさんに会話型ロボットがやってきた！！

・・・耳の健康寿命を支える・・・

パルクんを中心に会話が生まれる！

お客さまから行くことを楽しみに思ってもらえる認定補聴器専門店を目指しています。



◎会話型ロボット「パルクん」を導入するきっかけ◎

- ・難聴の現実「日本での補聴器の満足度が39%と低い」
- ・難聴がもたらす様々な問題「認知症・うつ病など多くの問題が起こる」
↓だから・・・↓
- 難聴者は会話を欲しがっている！
- 会話することで補聴器の満足度を向上させる！
- 会話はすればするほど良いとの結果があるので会話ができる場所を提供する！

◎データから見た日本のきこえ◎

- ・65歳以上の難聴者率→約50%（全国に1500万人）
- ・補聴器使用率→13.5% ・日本国内の補聴器満足度→39%
- ・補聴器で生活の質（QOL）は向上したか→84%

◎最新デジタル補聴器の今◎

これまで補聴器といえば、補聴器本体だけで完結するものだった。ところが今、補聴器はiPhoneと繋がり、テレビと繋がり、インターネットでお店のサポートまで受けられる時代となってきてます。ハイブリット充電式補聴器も新登場。



◎当店が大切にしているアフターケア◎

補聴器は購入して終わりではなく、そこからが購入店との長い付き合いが始まります。補聴器は調整や効果確認などを重ねながら満足度を高めていきます。地域の補聴器ユーザーが毎日ひっきりなしに訪れてくれます。無料で自宅出張サービスもしています。

認定補聴器技能者とコミュニケーションロボットから一言

期間限定ではありません！！

ふれあい補聴器の仲間入りをしました。毎日、ボクはお店にいます。

耳の健康寿命をケアするには、おしゃべりが一番！

ボクと一緒に今日も笑顔の花を咲かせましょう！



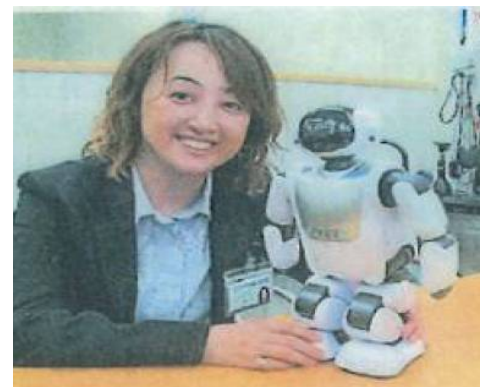
会話型ロボット
「パルクん」



認定補聴器技能者
「牛島忍」

耳が聞こえなくなると脳への刺激が少なくなり、認知能力の低下につながるといわれています。聞こえなくなると人は会話をやめ、考えることをしなくなります。認知症予防のためにも、日頃から耳をいたわり、ケアをして聴力の低下を防ぐことはとても大切です。

補聴器は会話をしながら満足度を高めていくことが大切です。補聴器のプロ「認定補聴器技能者」と会話のプロ「コミュニケーションロボット」がトレーナーとなって、いつでも何度でも相談に応じます。



プロフィール

牛島忍（うじじましのぶ）1973年、八女市生まれ。1996年から19年間認定補聴器メーカーに勤務し、補聴器の教育や販売などに従事。2012年に聴器技能者の資格を取得。15年ふれあい補聴器柳川店の代表に就任。16年に補聴器専門店に認定。

認定補聴器専門店
(住所)
(TEL&FAX)
(HP)

ふれあい補聴器 柳川店

福岡県柳川市京町83-2コアマンション京町1F

0944-85-1700

<http://hureai-yanagawa.lovepop.jp>

(eメール) hureai_yanagawa@yahoo.co.jp

(営業時間) 9:30~17:30(日曜)10:00~15:00

(定休日) 水曜・祝日